

少量危険物 貯 蔵 届出書
 指定可燃物 取扱い

令和 年 月 日				
(宛先)東海市消防長				
届出者				
住 所 市 町 (電話 ***-***-**** 番)				
氏 名 株式会社 代表取締役				
貯蔵又は取扱いの 場 所	所在地	東海市 町		
	名 称			
類、品名及び最 大 数 量	類	品 名	最大貯蔵数量	1日最大取扱数量
	4	第2石油類 第4石油類	216L 60L	
貯蔵又は取扱いの 方 法 の 概 要	少量危険物倉庫内で灯油を灯油缶で12本、潤滑油をペール缶で3本貯蔵する。			
貯蔵又は取扱いの 場所の位置、構造及 び 設 備 の 概 要	市販の少量危険物規格の倉庫を敷地内に設置			
消防用設備等又は 特殊消防用設備等 の 概 要	20型粉末消火器 1本			
貯蔵又は取扱いの 開 始 予 定期日 又 は 期 間	令和 年 月 日			
その他必要な事項				
受 付 欄			経 過 欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 3 印の欄は、記入しないこと。
 4 貯蔵又は取扱いの場所の見取図を添付すること。

- 1 少量危険物もしくは指定可燃物の該当しないほうを二重線で抹消すること。
- 2 届出日（届出書提出日）を記入すること。
- 3 宛先は「東海市消防長」と記入すること。
- 4 「申請者」欄は、法人の場合は住所欄に主たる事務所の所在地、電話番号を、名前欄に法人の名称、代表者職氏名を記入し、押印は不要とする。
- 5 「貯蔵又は取扱いの場所」欄は、貯蔵又は取扱いを行う場所の所在地及び名称を記入する。
- 6 「類、品名及び最大数量」の「類」欄は該当する危険物の類（第1類～第6類）を記入し（指定可燃物の場合は記入不要）、「品名」欄は消防法別表第1の品名欄又は東海市火災予防条例別表第8の別表欄に掲げる品名を記入し、「最大貯蔵数量」若しくは「1日最大取扱数量」欄は該当するほうを記入すること。貯蔵と取扱いが共に生ずる場合は両方記入すること。
- 7 「貯蔵又は取扱いの方法の概要」欄は、貯蔵又は取扱いの概要について具体的に記入すること。
- 8 「貯蔵又は取扱いの場所の位置、構造及び設備の概要」欄は、貯蔵又は取扱う設備等の概要を具体的に記入すること。
- 9 「消防用設備等又は特殊消防用設備等の概要」欄は、設置する消防用設備（消火設備、警報設備及び避難設備）の仕様等について具体的に記入すること。
- 10 「貯蔵又は取扱いの開始予定期日又は期間」欄は、終期が判明している場合は始期から終期を、それ以外の場合は始期のみ記入すること。
- 11 「その他必要な事項」欄は上記以外で特記すべき事項があれば記入する。

様式第14(第6条関係)

少量危険物 貯 蔵 廃止届出書
 指定可燃物 取扱い

年 月 日				
(宛先)東海市消防長				
届出者 住所 (電話 番) 氏 名				
貯蔵又は取扱いの 場 所	所在地			
	名 称			
類、品名及び最 大 数 量	類	品 名	最大貯蔵数量	1日最大取扱 数
貯蔵又は取扱いの 方 法 の 概 要				
貯蔵又は取扱いの 場所の位置、構造及 び 設 備 の 概 要				
消防用設備等又は 特殊消防用設備等 の 概 要				
廃 止 年 月 日	令和 年 月 日			
廃 止 理 由	貯蔵・取扱の必要がなくなったため			
受 付 欄			経 過 欄	

貯蔵取扱い届出書の記載例に同じ

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 3 印の欄は、記入しないこと。

- 1 「廃止年月日」欄は、廃止予定日（届出されている少量危険物又は指定可燃物の除去が完了する日）を記入すること。
- 2 「廃止理由」欄は、理由を簡潔に記入すること。